

次期「京都市民長寿すこやかプラン」策定のための すこやかアンケート 御協力をお願い

京都市では、高齢者の方々が安心して暮らすことのできる社会の実現を目指し、「すこやかアンケート」を3年に一度実施しています。

この度実施する調査は、令和9年度から令和11年度までの3年間を計画期間とする次期「京都市民長寿すこやかプラン」（京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画・京都市認知症施策推進計画・京都市成年後見制度利用促進計画）を策定するための基礎資料として利用するとともに、今後の高齢者保健福祉施策を進める上での参考とするために行うものです。

対象となられる方は、市内にお住まいの40歳以上65歳未満の方（令和7年7月1日現在）の中から無作為に抽出させていただいた、約1,200人の皆様です。

なお、お答えいただいた内容は、調査の目的にのみ利用し、皆様には不利益のないよう、秘密の保持には万全を期しています。

時節柄、何かとお忙しいところお手数ではございますが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年9月
京都市

■ 回答方法・御返送いただく期日

- 1 回答は、①この調査票に直接記入していただく方法と、②インターネット（WEB）による方法があります。②インターネット（WEB）による回答のしかたは12ページを御参照ください。
- 2 令和7年10月24日（金）までに、調査票に御記入の後、無記名のまま同封の返信用封筒に入れて御返送いただくか、インターネット（WEB）で御回答ください。

■ 御記入いただく方について

この調査票は、原則として、あて名の御本人がお答えいただくことを想定していますが、健康状態などにより御本人によるお答えができない場合は、御本人の状況がわかる方が御本人の意思を確認しながら御記入いただくか、御本人の立場に立って御記入ください。

つきましては、調査票の御回答に先立ち、次の問にお答えください。

問 調査票を記入される方をお教えてください。＜あてはまる方に〇を付けてください。＞

1. あて名の御本人が記入
2. 御本人以外の方が記入

■ 調査に関するお問い合わせ先

京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室介護ケア推進課

(担当：岡本、新谷)

電話　：０７５（２２２）３８００

FAX　：０７５（２１３）５８０１

■ 御記入上のお願い

- 回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。質問によっては、１つのみ回答していただくものと、複数回答していただくものがあります。質問に従ってお答えください。質問の冒頭に「あなた」と記載しているものについては全ての方に、波線（〇〇）で記載している質問は該当する方に、それぞれお答えをお願いします。

<記入例>

問２ あなたの性別をお教えてください。＜○は１つ＞

①. 男性　２. 女性　３. その他（答えたくない等） ← 「男性」と回答する場合
「１」に○印

- 一部の質問には、具体的な内容を御記入いただく場合があります。その際、数字等の記入が必要な場合は、できるだけはっきりと御記入ください。
- この調査で使う用語の意味は次のとおりです。
介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも常時家族などの援助を受けている状態
介助…御自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

■ 個人情報の取扱いについて

- 調査票および返信用封筒には、氏名、住所の記入は不要です。
- 調査票の送付に使用した氏名、住所は、本調査票の送付のためにのみ使用し、それ以外の目的には一切使用いたしません。

■ その他

- 本調査は、本市における高齢者保健福祉施策を推進するために実施する調査であることを御理解いただき、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。
- 調査に御協力いただくにあたり、市役所や区役所が口座番号や暗証番号などの提供や現金自動預払機（ＡＴＭ）の操作を求めることは、絶対にありません。

「京都市民長寿すこやかプラン」

（京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画・ 京都市認知症施策推進計画・京都市成年後見制度利用促進計画）とは

本市では、高齢者施策を総合的に推進するため、3年ごとに、「高齢者保健福祉計画」、「介護保険事業計画」、「認知症施策推進計画」及び「成年後見制度利用促進計画」の四つの計画を一体的に策定し、それら計画の総称を「京都市民長寿すこやかプラン」としています。

高齢者保健福祉計画は、元気な高齢者への健康づくりや生きがいづくり、ひとり暮らし高齢者への生活支援をはじめ、寝たきり、認知症、要介護状態になることを予防するサービスの提供、さらには要介護高齢者への介護サービスの提供など、本市に暮らす高齢者を対象とした保健サービスや福祉サービス全般にわたる供給体制づくりなどについて定めたものです。

介護保険事業計画は、地域における介護サービスの必要量を見込み、それを確保するための方策や介護保険料算定の基礎となる財政規模のほか、介護保険を円滑に運営するために必要な事業などについて定めたものです。

認知症施策推進計画は、認知症の人を含めたひとりひとりが、その個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支えあう共生社会の実現に向けて、取り組んでいく施策について定めたものです。

成年後見制度利用促進計画は、認知症高齢者など、判断力が不十分であっても、人としての尊厳が損なわれることなく、その人らしく暮らし続けていくことを支援する成年後見制度のさらなる利用促進に向けた施策について定めたものです。

この調査は、令和9年度からの次期「京都市民長寿すこやかプラン」（令和9年度から令和11年度まで）策定の基礎資料とするため、実施するものです。



あなたや御家族の状況についてお聞きします。

問1. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の年齢をお教えてください。

<○は1つ>

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 40～44歳 | 2. 45～49歳 | 3. 50～54歳 |
| 4. 55～59歳 | 5. 60歳以上 | |

問2. あなたの性別をお教えてください。<○は1つ>

- | | | |
|-------|-------|-----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他（答えたくない等） |
|-------|-------|-----------------|

問3. あなたがお住まいの区・支所をお教えてください。<○は1つ>

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|---------|
| 1. 北区 | 2. 上京区 | 3. 左京区 | 4. 中京区 |
| 5. 東山区 | 6. 山科区 | 7. 下京区 | 8. 南区 |
| 9. 右京区 | 10. 西京区 | 11. 西京区(洛西支所) | 12. 伏見区 |
| 13. 伏見区(深草支所) | 14. 伏見区(醍醐支所) | | |

問4. あなたは現在の地域（学区※）に何年お住まいですか。<○は1つ>

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上～5年未満 |
| 3. 5年以上～10年未満 | 4. 10年以上 |

※小学校区

問5. あなたの同居者（家族）の構成をお教えてください。<○は1つ>

- | |
|-----------------------|
| 1. 単身世帯（ひとり暮らし） |
| 2. 一世代（夫婦のみ） |
| 3. 一世代（兄弟姉妹のみ） |
| 4. 二世帯同居（あなた(夫婦)と親） |
| 5. 二世帯同居（あなた(夫婦)と子） |
| 6. 三世帯同居（あなた(夫婦)と子と孫） |
| 7. 三世帯同居（あなた(夫婦)と親と子） |
| 8. その他（具体的に： _____ ） |

問6. あなたの世帯の年間総収入（年金収入を含む。税込）はどのくらいですか。<○は1つ>

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万円～100万円未満 |
| 3. 100万円～200万円未満 | 4. 200万円～300万円未満 |
| 5. 300万円～400万円未満 | 6. 400万円～500万円未満 |
| 7. 500万円～600万円未満 | 8. 600万円～700万円未満 |
| 9. 700万円以上 | |

問7. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。<○は1つ>

- | | | | |
|--------|----------|-------------|-----------|
| 1. 苦しい | 2. やや苦しい | 3. ややゆとりがある | 4. ゆとりがある |
|--------|----------|-------------|-----------|

介護・介助に対する意識等についてお聞きします。

問8. あなたは認知症（若年性認知症含む）の症状や認知症の方への対応等について学んだことがありますか。＜○は1つ＞

1. 学んだことがある

2. 学んだことはない

問9. あなたは65歳以下で発症する認知症である「若年性認知症」について知っていますか。＜○は1つ＞

1. 知っている

2. 知らない

問10. あなたは若年性認知症の方の相談窓口や、支援機関、取組について知っていますか。
＜あてはまるものすべてに○＞

1. 認知症初期集中支援チーム

2. 京都市長寿すこやかセンター

3. 認知症サポーター

4. 本市発行認知症ケアパス・チェックリスト

5. 認知症カフェ

6. 地域包括支援センター（高齢サポート）

7. その他（具体的に：

）

8. 知らない

問11. あなたやあなたの家族が認知症になった場合、どのような支援があればよいと思いますか。＜○は3つまで＞

1. 認知症専門の医療機関やかかりつけ医等の医療体制の充実

2. デイサービス・グループホームなど、認知症の方に対する専門の介護サービスの充実

3. 買い物や家事援助など、日常生活における支援

4. 地域の中で認知症の方を見守る「認知症サポーター」の養成

5. 認知症の方や家族が気軽に利用できる居場所づくりの充実

6. 介護家族交流会の開催など、介護をする方への支援

7. 認知症の方自身や、介護をする方の雇用の継続や就労の支援

8. 最新情報の収集や専門職への相談ができる窓口の充実

9. 認知症の方に対する虐待防止や本人の財産を守る（消費者被害の防止等）などの権利擁護に関する支援

10. その他（具体的に：

）

11. わからない

問12. あなたは、現在、家族の介護をしていますか。＜○は1つ＞

- 1. している ⇒問13へ
- 2. していないが将来介護を必要とする方がいる ⇒問14へ
- 3. 将来介護を必要とする方がいない ⇒問16へ

問13. 問12で「1. している」と回答した方にお聞きします。

現在の勤務形態について、御回答ください。＜○は1つ＞

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. フルタイムで働いている | } ⇒問13-1 (1) ～ (3) へ |
| 2. パートタイムで働いている | |
| 3. 働いていない ⇒問14へ | |

問13-1. 問13で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。

(1) 主な介護者の方は、介護をするに当たって、何か働き方についての調整等を行っていますか。＜あてはまるものすべてに○＞

- 1. 特に行っていない
- 2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰等）」しながら働いている
- 3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら働いている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら働いている
- 5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら働いている
- 6. わからない

(2) 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。＜あてはまるものすべてに○＞

- 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
- 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
- 3. 制度を利用しやすい職場づくり
- 4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
- 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
- 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
- 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
- 8. 介護をしている従業員への経済的支援
- 9. その他（具体的に： _____）
- 10. 特にない
- 11. わからない

<○は1つ>

1. 問題なく続けていける
2. 問題はあるが何とか続けていける
3. 続けていくのはやや難しい
4. 続けていくのはかなり難しい
5. わからない

問14. 問12で「1. している」又は「2. していないが将来介護を必要とする方がいる」と回答した方にお聞きします。

あなたが頼りにしている相談先を教えてください。＜あてはまるものすべてに○＞

1. 区役所・支所
2. 家族
3. 家族会
4. 地域包括支援センター
5. 居宅介護支援事業所のケアマネジャー
6. 介護サービス事業所
7. 病院
8. 民生委員・児童委員
9. 老人福祉員
10. 近所の人や知人
11. その他（具体的に：
）
12. 頼れる相談先がない
13. 相談先がわからない
14. 必要がないので相談したことがない

問14-1. 問14で「1」～「11」と回答した方にお聞きします。

その窓口の情報はどこから知りましたか。〈あてはまるものすべてに○〉

1. インターネットでの検索
2. 公的機関が発行した出版物
3. 介護に関する雑誌や本
4. 行政への電話やメール
5. 家族や親族から
6. 友人、知人から
7. 医療機関や高齢サポートの従事者から
8. その他（具体的に： _____）

問15. 問12で「1. している」又は「2. していないが将来介護を必要とする方がいる」
と回答した方にお聞きます。

あなたは、介護を受けている人と同居していますか。＜○は1つ＞

1. 同居している ⇒ 問16へ 2. 同居していない ⇒ 問15-1 (1) ~ (3)へ

問15-1. 問15で「2. 同居していない」と回答された方にお聞きします。

(1) 介護を受けている方が居住している家までの移動時間はどれくらいですか。

<○は1つ>

1. 30分以内 2. 1時間以内
3. 2時間以内 4. それ以上

(2) 介護を受けている方が居住している家までの移動手段はどれですか。

<○は主なもの1つだけ>

1. 徒歩・自転車 2. 電車・バス 3. 自家用車 4. その他（具体的に：)

(3) 介護を受けている方の様子を見に行くにあたって、居住地の移転をした、又は今後移転する予定がありますか。<○は1つ>

1. 自分の家の近くの住居や施設に転居させる
2. 介護を受けている方の家の近くに自分が転居する
3. 現在、近くに住んでいるので転居せず様子を見に行く
4. 現在、遠くに住んでいるが転居せずに様子を見に行く
5. 兄弟などの親族が様子を見に行くので、自分は転居しない
6. その他（具体的に：)

問16. あなたが現在の生活を継続していくに当たって、不安に感じる介護等について、御回答ください（現状で行っているか否かは問いません。）。

<あてはまるものすべてに○>

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 屋内の移乗・移動 | 2. 外出の付き添い、送迎等 |
| 3. 入浴・洗身 | 4. 日中の排泄 |
| 5. 夜間の排泄 | 6. 食事の準備（調理等） |
| 7. 食事の介助（食べる時） | 8. 服薬 |
| 9. 認知症状への対応 | 10. 衣服の着脱 |
| 11. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 12. その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等） |
| 13. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 15. その他（) | 16. 不安に感じていることは、特になし |
| 17. わからない | |

問17. あなたは、介護休業制度を知っていますか。<○は1つ>

1. 知っている 2. 知らない

問18. あなたは、家族等の介護をするうえで、どのような支援があれば良いと思いますか。

<○は3つまで>

1. 介護をする方の心身の負担を軽減するための支援
2. 介護をする方の経済的負担を軽減するための支援
3. 気軽に相談できる場の確保
4. 地域の中で見守りが行われること
5. 認知症の方への対応を含む介護方法の周知
6. 認知症への知識や理解を深めるための研修会等の開催
7. その他（具体的に：)
8. わからない

問19. あなたは、家族等の介護をするうえで、次のようなICT技術を生かしたツールを活用している又はしたいと思いますか。＜あてはまるものすべてに○＞

	現在 活用 して いる もの	今後 活用 したい もの
(1) 家電類のセンサーで安否確認ができるサービス	1	1
(2) カメラなどで遠隔で、様子を見ることができるサービス	2	2
(3) ウェアラブル端末を活用して、脈拍などの身体状況を知らせるサービス	3	3
(4) GPSなどで高齢者の所在地を確認できるサービス	4	4
(5) 特になし	5	5

問20. あなたは介護と仕事を両立するためには、企業等にどのような支援策があれば良いと思いますか。＜○は3つまで＞

1. 介護休業制度や介護休暇等に関する制度の整備 2. フレックスや在宅勤務、時間短縮等の柔軟な働き方の取組の充実 3. 介護に関する相談窓口や相談担当者の設置 4. 介護に直面した就労者への仕事と介護の両立に関する情報提供、セミナーの開催 5. 介護に直面しているかを問わず就労者への仕事と介護の両立に関する情報提供 6. 介護に直面した就労者も働きやすい職場環境づくりに向けての企業経営者層、人事担当者、管理職等を対象とした研修やセミナー、情報交換会等の開催 7. 家族や親族と企業等との日常的なコミュニケーション 8. 経済的支援 9. その他（具体的に：	)
---	---

問21. あなたは介護サービスの利用が必要になった際の利用方法を知っていますか。
＜○は1つ＞

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

社会参加についてお聞きします。

問22. あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

<(1)から(6)までそれぞれ○は1つずつ>

	1. 週 4 回 以上	2. 週 2 ～ 3 回	3. 週 1 回	4. 月 1 ～ 3 回	5. 年 に 数 回	6. 参 加 し て い な い が、 今 後 参 加 し た い	7. 参 加 し て い な い し、 今 後 も 参 加 す る 気 は な い
(1) ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6	7
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6	7
(3) 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6	7
(4) 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6	7
(5) 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6	7
(6) その他の団体や会	1	2	3	4	5	6	7

問23. あなたは以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。 <(1)から(5)までそれぞれ○は1つずつ>

	1. 週 4 回 以上	2. 週 2 ～ 3 回	3. 週 1 回	4. 月 1 ～ 3 回	5. 年 に 数 回	6. し て い な い が、 今 後 し た い	7. し て い な い し、 今 後 も す る 気 は な い
(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動	1	2	3	4	5	6	7
(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動	1	2	3	4	5	6	7
(3) 子供を育てている親を支援する活動	1	2	3	4	5	6	7
(4) 地域の生活環境の改善（美化）活動	1	2	3	4	5	6	7
(5) 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6	7

問24. あなたは、個人又は友人、あるいはグループで自主的に行われている次のような活動に、今後参加したいと思うものはありますか。＜あてはまるものすべてに○＞

1. 趣味・文化・スポーツ活動
2. 生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくりなど）
3. 生活安全活動（交通安全、防犯・防災など）
4. 高齢者の方への支援（家事援助、移送など）
5. 障害のある方への支援（家事援助、移送など）
6. 子育て支援（保育の手伝いや地域での子供の見守りなど）
7. 地域行事（祭などの地域の催しものの世話など）
8. その他（具体的に： _____）
9. 今後参加したいと思うものはない

問25. あなたは地域包括支援センター（愛称：高齢サポート）を知っていますか。

＜○は1つ＞

※高齢サポートのシンボルマーク→



1. 知っている

2. 知らない

問26. あなた自身が御近所で手助けや協力ができることがありますか。

＜あてはまるものすべてに○＞

1. 話し相手
2. 家事の手伝い
3. 荷物を預かったりすること
4. 食料品・日用品などの買い物の手伝い
5. 子供たちの世話（遊び相手や見守り）
6. 一人暮らしの高齢者の方などの見守りなど
7. 急病人が出たときの世話や手伝い
8. 冠婚葬祭の手伝い
9. その他（具体的に： _____）

高齢期についてお聞きします。

問27. あなたは、老後の生活に不安を感じていますか。＜○は1つ＞

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 不安はない ⇒問28へ | 2. 不安を感じる ⇒問27-1 へ |
| 3. わからない ⇒問28へ | |

問27-1. 問27で「2. 不安を感じる」と回答した方にお聞きします。

どんなことに不安を感じますか。＜○は3つまで＞

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 生活費など経済的な不安 | 2. 働く場がなくなるなど就労の不安 |
| 3. 介護が必要な状態になることの不安 | 4. 近所づきあいが無い |
| 5. 生きがいがない | 6. 住まいに関する不安 |
| 7. 家族との団らんがない | 8. 自分の健康に関する不安 |
| 9. 家族の健康に関する不安 | 10. 死期に対する不安 |
| 11. なんとなく不安 | 12. その他 |
| 13. わからない | (具体的に：) |

問28. あなた自身に介護が必要になった時に、あなたはどこで介護を受けたいですか。

＜○は1つ＞

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. できるかぎり最後まで、自宅で介護を受けたい | } ⇒問28-1へ |
| 2. できるかぎり自宅で介護を受け、最終的には施設等に入所したい | |
| 3. 早めに自宅以外の介護を受けられる施設や住まいに移り、介護を受けたい | } ⇒問29へ |
| 4. その他（具体的に：) | |

問28-1. 問28で「1」又は「2」と回答した方にお聞きします。

どのような介護を希望しますか。＜○は1つ＞

- | |
|----------------------------------|
| 1. 家族中心に介護を受けたい |
| 2. 家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい |
| 3. 外部の介護サービスを中心に介護を受けたい |
| 4. その他（具体的に：) |

介護保険制度についてお聞きします。

問29. あなたの介護保険制度への評価として、御自身の考えに近いものは次のどれですか。

＜○は1つ＞

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 大いに評価している | 2. 多少は評価している |
| 3. あまり評価していない | 4. 全く評価していない |
| 5. 何とも言えない | 6. その他（具体的に：) |

問30. あなたは高齢期になって、住み慣れた地域で生活をするには、どのような支援を充実すべきだと思いますか。＜○は5つまで＞

1. 配食サービス等食事の提供
2. 掃除・ごみ出し・洗濯など
3. 衣服の着脱・食事・入浴時などの介護サービス
4. 夜間や緊急時等、いつでも訪問サービスが受けられること
5. 身体機能の維持・向上のための運動教室やリハビリをしてもらえること
6. 自宅近くで「通い」や「訪問」、「宿泊」などの多様なサービスを希望に応じて組み合わせながら利用できること
7. 段差や間取り、耐震などが充実した住まいが提供されることや、バリアフリー改修の支援が受けられること
8. 契約や財産管理の手続きを手伝ってもらえること
9. 相談にいつでも乗ってもらえること
10. 外出時にサポートが受けられること
11. 医師・歯科医師の往診や薬剤師・看護師などに訪問してもらえること
12. 親しい人に声かけや見守りを行ってもらえること
13. 高齢者同士、また、高齢者と若者や子供との世代を超えた交流が行えるような居場所があること
14. 介護をする家族などの負担を軽減してもらえること
15. 買い物、荷物の持ち運び等を手伝ってもらえること
16. 電球の交換、部屋の模様替え、庭木の手入れ等を手伝ってもらえること
17. その他（具体的に： _____）

問31. 介護保険料は、介護サービス等の利用に必要な費用を基に算定しています。一人当たりが使う介護サービスが同じであっても、介護サービスを利用する高齢者数が増加すると、介護保険事業全体の総費用は増加し、保険料が上昇することとなります。あなたは、今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、御自身の考え方に近いものは次のどれですか。＜○は1つ＞

1. 現在の介護保険サービス水準※を維持するためには、必要な保険料上昇もやむを得ない
2. 現在以上に介護保険サービス水準を充実するために、上記1よりもさらに保険料が上昇してもやむを得ない
3. 保険料を現状程度に維持するために、介護サービス水準が縮小してもやむを得ない
4. わからない
5. その他（具体的に： _____）

※介護保険サービス水準：一人当たりが使える介護サービスの量など

問32. 成年後見制度とは、認知症や障害などの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。あなたは成年後見制度を知っていますか。＜○は1つ＞

1. 知っている

2. 知らない

問33. 任意後見制度とは、成年後見制度の1つで、判断能力がある間に、本人が選んだ任意後見人と公正証書で契約しておき、本人の判断能力が低下した後、契約に基づき、本人の契約行為や財産管理を支援する制度です。あなたは任意後見制度を知っていますか。＜○は1つ＞

1. 知っている

2. 知らない

問34. 本市では、令和6年11月に「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」（ケアラー支援条例）を制定しました。あなたは「ケアラー」という言葉を知っていますか。＜○は1つ＞

1. 言葉の意味を知っている

2. 言葉は聞いたことがあるが、意味はわからない

3. 知らない

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。

パソコン・スマートフォン・タブレット端末でも回答できます！

- W E Bで回答された場合は、同封の調査票の返送は不要です。
- 携帯電話（ガラケー）では回答できませんので御注意ください。

- ◆ スマートフォン・タブレット端末の場合は、カメラで次の二次元バーコードを読み取ってください。

[二次元バーコード]



- ◆ パソコンの場合は、次のURL（「https…」から始まるアドレス）をURL欄に手入力し、エンターキーを押してください。

[URL] <https://src.webcas.net/form/pub/src2/261009kw>

- ◆ 最初の画面が表示されたら、次のIDとパスコードを入力し、「次へ」ボタンを押し、ログインしてください。

◇ ID

◇ パスコード

※ IDは、個人を特定するものではありません。

- ◆ ログイン後は、質問の番号順に沿って回答してください。